

篠山城のみどころ

みなさんは篠山城に行ったことはありませんか。篠山市が誇る巨大なお城です。なんととっても、城郭が見事で、石垣や堀には見ごたえがあります。江戸時代のはじめ、あの徳川家康の命令でつくられたお城です。

作られた背景

諸大名が分担をして築城した天下普請である篠山城の大きな特徴の一つであると言えます。また天下普請の城ならではの刻印が多く見られるのも石垣を見ていて飽きません。その数約150種類と言われ、大阪や名古屋に次ぐ数です。埋門の傍まであがっていきますと、刻印の説明があります。築城時の普請総奉行を務めた池田三左衛門輝政の名を刻んだものであると言われています。

そして天守台下には、往時でも一番広い犬走りとなっていたのですが、やはりそれだけ高く石垣を積む作業が大変だったのでしよう。根石を堅固なものにするために十分な地固めを取られたのでしよう。

石垣・刻印・大書院



これは、篠山城の石垣の1つです。石垣の中に○があるのが分かりますか。これは、刻印です。このほかにもたくさん種類があります。



これは篠山城の石垣です。わずか半年でこの石垣を完成させたのです。しかもこの部分はほんの一部です。機械のない時代によくつくったものですね。



これは、大書院です。京都の二条城によく似ています。

中には、畳があり、とても広かったです。木でできていて気分がよくなりました。

篠山城

僕は、篠山城に遠足できました。篠山城にはいろいろな良いところがあります。上に書いたように石垣の刻印を探したり、大書院に入つて、中を見学することができます。

篠山城から見る景色は春に行くと、桜がとてもきれいです。池には鯉や亀がいます。篠山城はとても広いので、おにごっこなどたくさん遊びができます。

篠山城の下（三の丸広場）では、デカンショ祭りを行います。デカンショ祭りにはたくさんの方が来ます。デカンショ祭りの時にぜひ篠山城も見てみてください。

デカンショ祭りの様子です。みんなで盆踊りをおどっています。



この城は、デカンショ祭りの会場になっているなど、築城400年たった現在も、変わらぬ姿で市民の文化のシンボルになっています。ぼくたちのふるさとの偉大な遺産としてまもっていききたいです。